

事業所名	秦野つばみ	支援プログラム（参考様式）	作成日	2025年 11月 27日
法人（事業所）理念	ひとりひとりの人生に寄り添い、幸せと成長を実現できる社会をつくる。社会の課題を自分ごとで捉え、チーム力とアイディアで解決を目指す。それぞれのライフステージにフィットする。地域密着のOne Stopサービスを提供する。			
支援方針	ひとりひとりの利用者のニーズを把握し、それに合うサービスを提供する為に、日頃から事業所を卒業した後の事を想定し支援の提供を行う。居場所作りだけではなく、生活する上で、できる事を増やし将来自立した日常生活を送る為の経験を積むなど、成長を促せる関わりについても意識して支援する。			
営業時間	平日 学校休業日 13時 10時	0分から 17時 16時	0分まで	送迎実施の有無 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<健康な体力作りの為の基本的な生活スキル・生活訓練>・掃除、手洗い、更衣動作、排泄練習、買い物練習、持つ物管理、ルールやマナー		
	運動・感覚	<身体の感覚や感触への刺激、運動機能、バランス感覚、五感を使う遊び体験>・トランポリン、跳び箱、プール、リズム遊び、公園遊び、散歩、ラジオ体操、サーキット、球技、食具やハサミなどの使用等		
	認知・行動	<認知の特性、適切な行動習得、行動障害予防及び対応策>・SST、視知覚トレーニング、ごっこ遊び、ブロック、カード、外出、行動感覚や認知の偏りに対してのリフレーミング等		
	言語 コミュニケーション	<円滑なコミュニケーション支援>・子供会議、発表（帰りの会やSST）、絵カード、手順表、手話ハンドサイン等		
	人間関係 社会性	<社会生活に対応できるようにする為に必要なスキル支援>・SST（表情カードや連続絵カード）、ルールやマナーの体験（外出体験）		
家族支援	・送迎時等日中の様子など共有する時間を設け、以後の発育活動での関わりに繋げる。・定期面談や環境変化時等での面談とモニタリング等で本人の成長や課題について保護者との話し合いの機会を設け、家族支援サポートを行う。・研修会等を通して最新の情報や支援方法を共有し、家族周知に繋げる。		移行支援	・学校、他事業所との情報交換（各会議等への参加）を行い、通学・就労サポートを行う。・地域企業の実際の職場で必要な社会スキル体験活動を行う。・金銭管理や家事スキルの活動機会を設定し、自立した生活を送る為の基本的な生活スキルの向上を行う。
地域支援・地域連携	・図書館や体育馆、地域の公共施設など地域資源を活用する。・InstagramやHPを積極的に活用し、活動内容や障がいについての理解を広める為の情報提供と啓発活動を行う。・地域と連携した防災訓練や緊急時のネットワークを構築し、災害を含む緊急時の対応力を高める為の地域連携を行い、地域部会等に参加する。		職員の質の向上	・PDCAの取り組み。・資格所得の為の費用補助や資格講座等の提供を行い、職員の専門性を高める為の資格取得制度を積極的に活用する。・外部研修の受講等積極的に参加する。
主な行事等	・研修会（保護者向けの茶話会、懇親会等開催）・園芸活動（季節の収穫体験）・季節行事（水遊び、クリスマス会、ハロウィン、お誕生日会、ひな祭り、お花見等）			